



Moody's Japan K.K.

NEWS

Contact:

東京

岡本 賢治

VP シニア・アナリスト

コーポレート・ファイナンス・グループ

ムーディーズ・ジャパン株式会社

お問い合わせ電話番号：03-5408-4100

報道関係者専用番号：03-5408-4110

東京

久保田 穰

マネージング・ディレクター

格付けグループ

ムーディーズ・ジャパン株式会社

お問い合わせ電話番号：03-5408-4100

報道関係者専用番号：03-5408-4110

ムーディーズ、東日本高速道路株式会社の国内普通社債に Aa2 の格付けを付与

発行総額 250 億円の新規発行社債を対象として

2010 年（平成 22 年）5 月 13 日、東京、ムーディーズ・インベスターズ・サービスは、東日本高速道路株式会社が発行する発行総額 250 億円、償還期限 2013 年の第 7 回国内普通社債に、Aa2 の格付けを付与した。格付けの見通しは安定的。

この格付けは、政府が定める法律上および契約上の枠組みに基づいて、高速道路事業からのキャッシュフローと日本高速道路保有・債務返済機構（高速道路機構、格付けは Aa2）への貸付料支払いの予測可能性が極めて高いことをはじめとした、同社の固有の強みを反映している。また、ストレス時において政府が提供するとムーディーズが考える信用サポートも考慮されている。

同社は、東日本および北日本地域において高速道路網の運営と管理、路線の建設を業務としている。同社は、東北縦貫自動車道や関越自動車道をはじめ、主要な高速自動車道を運営している。このような観点から、同社は日本の自動車運輸インフラ政策において非常に重要な役割を果たしているとムーディーズは考えている。

同社の事業は、関連法令および高速道路機構との協定に規定されている。また国土交通省が、同社の事業計画、高速道路建設、料金徴収、長期債務発行、新株発行などに深く関与している。

同社に関する前回の格付けアクションは、2009 年 7 月 22 日で、その際には日本の 13 の政府系発行体の格付けを Aaa から Aa2 に引き下げた。

同社の格付けに利用された主な格付け手法は、2005 年 4 月発行の“The Application of Joint Default Analysis to Government Related Issuers”であり、www.moody's.com の Research & Ratings ディレクトリ、Rating Methodologies サブディレクトリで閲覧することができる。（なお、当該格付け手法の日本語版「政府系発行体への複合デフォルト分析の適用」（2005 年 5 月）は、www.moody's.co.jp の「格付け手法」、「事業会社、金融機関、保険等」で閲覧することができる。）また、格付けの過程で考慮された他の格付け手法及び要因も Rating Methodologies サブディレクトリで閲覧することができる。

東日本高速道路株式会社（本社：東京）は、2005年10月に設立された100%政府保有の株式会社である。

以上